

令和7年(2025年)3月  
オホーツク地区 鈴木辰汰

TRAUM CHALLENGE FESTA 2025 in SPRING  
JFA U-20 春季研修会 参加報告

日時：2025年3月3日～3月7日  
会場：鹿島ハイツスポーツプラザ(茨城県)

研修内容

【事前研修】

日時：2月13日

内容：大会説明

JFA 研修について

【1日目】

内容：自己紹介

大会説明

【2日目】

担当試合：拓殖大学 対 東京国際大学 主審 INS：酒井昭宏氏(佐賀)

自己分析：今シーズン初のサッカーの審判で、とにかく走ることを意識して行った。体力面は後半なるにつれて展開に遅れ始める機会がいくつかあったので、冬場のトレーニングに課題を感じるようになった。そんな中でも意識的にスプリントや争点との距離は行えていたと感じる。しかし、バイタルエリア付近のポジショニングに課題を感じるようになった。判定に関してはしっかりと基準を自分の中で持ち一貫したものになったと感じる。

INS 分析：バイタルエリア特にペナルティエリアの角のあたりでゴールに背を向けて展開を追う場面がある。マネジメントに強弱をもたらすとよい。目を離すタイミングを考える必要がある。後半は少し走力が落ち、展開に遅れる場面もあったが、前半は落ち着きもあり非常に良いは入りで行っていた。

【3日目】

担当試合：関西学院大学 対 拓殖大学 副審 INS：西野照美氏(静岡)

【4日目】

担当試合：拓殖大学 対 上武大学 副審 INS：新恭一氏(石川)

【5日目】

担当試合：立命館大学 対 拓殖大学 副審 INS：浜田章治氏(鹿児島)

【全体を通して】

この度は研修会に派遣していただきありがとうございます。今回の研修会は運営も研修審判員が行う形のもので、普段当たり前に与えて頂いている環境のありがたさを改めて感じるものとなりました。また、元PRの松尾氏やPRの上田氏が研修会にいらっしゃり、技術的なアドバイスや審判に取り組む姿勢など様々なことを伝えて頂き刺激のある非常に有意義な研修会となりました。また、自分の冬場のトレーニングを見つめ直すいい機会にもなりました。

最後になりますが、大会関係者の皆様、チーム関係者の皆様、JFA スタッフの皆様ありがとうございました。